

[建築英語]

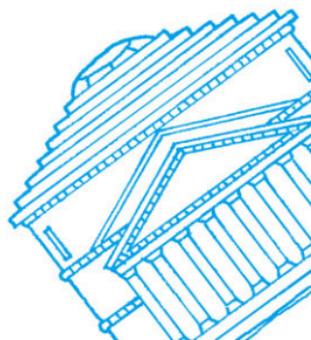
語源漫遊事典

楽しく読んで身につく実用英語

星野和弘 著



彰国社



目次

まえがき

本書を読まれる方へ

第1部 数・量・大きさなどに関連して生まれた言葉

まずは1から始めよう	16
数量の1を表す言葉 one, uni-	
単調なモノクロ映画	20
数量の1を表す言葉 mono-	
二つのミスを犯したアンパイア	24
数量の1を表す言葉 a, an	
2階建てバスと二重床	26
doubleの語源 dou-	
閏年とビスケット	30
数量の2を表す言葉 bi-, bin-, bis-	
自転車と二酸化炭素	33
数量の2を表す言葉 di-, bi-	
サンスケ持っている？	36
数量の3を表す言葉 tri-	
三差路の交差点で、くだらない話をする	39
数量の3を表す言葉 tri-	
分電盤に隠れたローマの3部族	41
数量の3を表す言葉 tri-	
検疫所と救助隊	46
数量の4を表す言葉 quadrant-, squad	
六角ナットと6分ヴォールト	48
数量の6を表す言葉 hex-, hexa-, hexo-, sex-, sexi-	
蛸の足は何本か	51
数量の8を表す言葉 octa-, octo- oct-	
その昔、正午は9時だった	53
数量の9を表す言葉 non-, nona-, ennea-	
「モーゼの十戒」と「デカメロン」	55
数量の10を表す言葉 deca-, dec-	
音の大きさの単位になった電話発明者の名	57
数量の10分の1を表す言葉 deci-	
スコアブックと引っかけ傷	59
数量の20を表す言葉 score	
すり潰して生まれたマイクロの世界	62
「小さい」を表す言葉 micro-	

ミニスカートの大臣	67
「小さい」を表す言葉 mini, mini-	
ローパーティションの中で居眠りする	72
「小さい」を表す言葉 -cule, -cle	
半熟練労働者が作った二戸建て住宅	76
「半分」を表す言葉 semi-	
メガホンでわめく巨大都市の誇大妄想狂	80
大きさを表す言葉 meg-, mega-, megal-, megal-	
肉眼で見るマクロの世界	84
大きさを表す言葉 mac-, macro-	
タクシーとバス	86
「すべて」を表す言葉 omni-	
円形刑務所のパノラマ写真	88
「すべて」を表す言葉 pan-, pano-, panto-	

第2部 天然・自然・動物・植物などに関連して生まれた言葉

宇宙から生まれた化粧品	94
「宇宙」を意味する言葉 cosm-	
サンサンと陽が降り注ぐサンデッキ	96
「太陽」を意味する言葉 sun	
パラソルとサンルーム	100
「太陽」を意味する言葉 sol-, helio-	
偽天井と天国	104
「天空」を意味する言葉 cel-, ceil-	
月はグリーンチーズでできている	108
「月」を意味する言葉 moon, lun, luna, crescent	
星の巡り合わせと宇宙飛行士の悲惨な事故	111
「星」を意味する言葉 aster-, astro-	
星を見て考える	114
「星」を意味する言葉 -sider	
仮面の口から音が出て人が生まれる	117
「音」を意味する言葉 son-, sound	
障子と換気扇との関係	119
「風」を意味する言葉 vent-, venti-, ventil-	
固定窓はルール違反	122
「風」を意味する言葉 wind	
良い天気も悪い天気になった	126
「時」を意味する言葉 temp-, tempo-, tempor-	
半島と断熱材の関係	129
「島」を意味する言葉 -insul-	

我田引水でライバルが生まれる	135
「河、川」を意味する言葉 riv-, rip-	
東の国から日は昇りばら窓は西を向く	139
「昇る」を意味する言葉 ori-	
日が昇ることから生まれた独創性	142
「昇る、始まる」を意味する言葉 ori-, orig-	
ものが落ちて偶然と事故が生まれる	144
「沈む、落ちる」を意味する言葉 cad-, cid-, cas-	
緊急事態で企業合併	147
「沈める」を意味する言葉 merg-, -merge, -mers	
ワニの背中のひび割れ	151
「ワニ」を意味する言葉 alligator, crocodile	
鳥を見るか、鳥から見るか	153
「鳥」を意味する言葉 bird-, aus-	
猫の目は光るか？	155
「猫」を意味する言葉 cat	
猫の階段とカラスの階段	157
「猫」を意味する言葉 cat	
パイプに入る蛇	160
「蛇」を意味する言葉 serpent, snake	
羊の舌と足	162
「羊」を意味する言葉 sheep, ram, lamb	

第3部 人体・人間の行動・知覚などに関連して生まれた言葉

望遠鏡で見える範囲	166
「見る」を意味する言葉 -scope, scope	
中を見るか外を見るか	170
「見る」を意味する言葉 -spect, -pect	
壮観な美術館の透視図	175
「見る」を意味する言葉 spect-	
スペクトルと仕様書	177
「見る」を意味する言葉 spec-, spect-	
素晴らしい蟹気楼を鏡で見て感嘆する奇跡の崇拜者	183
「見る」を意味する言葉 mir-, mar-	
透けて見える外観	187
「見る、見える」を意味する言葉 par, pear	
監督は上から見る	190
「見る」を意味する言葉 vis-, vey	
よく先を見て準備する	194
「見る」を意味する言葉 vid-, vis-	

パスポートをよく見てビザを発給する	197
「見る」を意味する言葉 vis-	
パスポートを持って港へ入る	200
「運ぶ」を意味する言葉 port-	
スポーツは気楽にやろう	202
「運ぶ」を意味する言葉 port	
異なる意見を持ち寄って協議する	204
「運ぶ」を意味する言葉 -fer	
置引きを防ぐには	207
「座る」を意味する言葉 -sess	
社長は上座に座ろう	209
「座る」を意味する言葉 -sid	
子会社は上座に座るな	211
「座る」を意味する言葉 -sid	
寮では寝ていよう	214
「眠る」を意味する言葉 dorm-	
住宅展示場の居室に住む習慣を禁ずる	217
「住む」を意味する言葉 -habit	
マンションに永久に住む	221
「住む」を意味する言葉 man-, main-, mn-	
家ではぐずぐずしていよう	224
「住む」を意味する言葉 dwell	
自転車リサイクルする	227
「回る」を意味する言葉 cyc-	
馬上槍試合でトーナメント	230
「回る」を意味する言葉 tour-	
巻物をおさめた金庫室	235
「回る」を意味する言葉 vol-	
色の白いは七難隠す	238
「隠す」を意味する言葉 col-	
オカルト的なワイン貯蔵室に隠した携帯電話	240
「隠す」を意味する言葉 cell-	
前を隠して保護する	243
「覆う」を意味する言葉 tect-, teg-	
はっきり印をつけた急行列車	247
「圧する」を意味する言葉 press-	
「心配ない」のがセキュリティ	251
「心配する」を意味する言葉 cur	
デジションルームと殺虫剤の関係	257
「切る」を意味する言葉 -cide, -cise	
よく考えて判り込もう	260
「考える」を意味する言葉 put-, pute-	

交渉は忙しくて当たり前	263
「否定する」を意味する言葉 neg-, ny-, negat- など	
昔は歩かずに転がった	267
「歩く」を意味する言葉 walk	
牛の頭と資本主義	270
「頭」を意味する言葉 capit-	
岬の絶壁を頭から落ちる	274
「頭」を意味する言葉 cap-, cope, precipit- など	
「完全に」「同じものを作る」「ファクシミリ」	279
「作る」を意味する言葉 fac-, fec- など	
シンポジウムで飲みましょう	286
「一緒に」「共に」「同時に」「類似」などを意味する接頭辞 syn-, sym-, sys-, syl-, sy- など	
下で支えるのがサポート	293
「下に」を意味する言葉 sub-	
「下」は実は「上」だった	296
「下に」を意味する言葉 sub-	

第4部 社会・文化などに関連して生まれた言葉

教育と水道橋	300
「導く」を意味する言葉 duc-, duct-	
多くのものを導き出す	303
「導く」を意味する言葉 -duc-, -duce, -duct, -due	
舗装しないとストリートにならない	312
「撒き散らす」を意味する言葉 str-, stra- など	
舗装道路と地層の関係	315
「撒き散らす」を意味する言葉 str-, stra- など	
化粧水になった植民地	317
「耕す」を意味する言葉 cult-, col	
誤解から生まれた日付	319
「与える」を意味する言葉 dat-, date, datum	
女の女医さんのいるOAオフィス	322
「自己、自動」などを意味する接頭辞 auto-	
アルコール依存症患者は定冠詞中毒患者	325
英語以外の言語で定冠詞だった言葉 al-, los-, las- など	

参考文献

まえがき

建築関係の仕事に携わる人で、何らかのかたちで英語を必要としている人は多い。英文を読んだり、書いたり、あるいは話したり、その必要性は人によりさまざまある。いずれの人にも共通して言えることは、一般の英語の知識や運用能力以外に、建築で使われる英語での専門用語を知らなければならないということである。

中学校で英語の授業を初めて受けて以来、いわゆる英単語を覚えるということは、大変な苦痛と努力を伴うものである。本書は、建築分野で使われる英語での専門用語を、できるだけこうした苦痛や努力なしに、覚えることができないかという観点から、語源に着目し、「楽しい読み物」として読んでいただき、知らず知らずのうちに語彙が増えていくということをねらってまとめたものである。

本書では英単語の語源を扱っているが、大方の読者は建築関係の仕事をしている方か、あるいは建築関係の学生の方であり、言語学者ではないとの想定で、語源の解説は言語学的な面倒な説明をできるだけ省き、簡単に「~という意味のラテン語~に由来している」とか、もっと簡単に「… ← [L] …」というように記号で示したりした。本書を読むことにより、読者の方々が語源に関心をもち、さらに英語での建築専門用語を覚えるうえで、いくらかでもお役に立つことができれば、著者の望外の幸である。

2012年10月

星野和弘

本書を読まれる方へ

1. 語源記事

本書全体が英語の語源を扱っているが、随所に上下破線で囲まれた「語源」というタイトルの記事を挿入した。ここでは本文の途中に出てきた言葉を取り上げ、それらの語が語源から、どのように形成されてきたかという過程を簡略に図式化して示している。語源からの意味の変化、発達・借入・派生関係、その他の語形成過程での事象を大きな語源辞典では各種の記号を使って表現しているが、本書では語源の研究者ではない一般の読者に対して説明の簡明さを目的として、これらすべてを「←」という記号で語形成の由来を示すこととした。

2. 語源のポイント

各章の末尾に「語源のポイント」という記事を掲げ、その章で扱った英語の単語を接頭辞・語根（語幹とも呼ばれる）・接尾辞などに分解し、それぞれの代表的な意味を示した。読者はこれらを理解すれば、英文を読んでいて未知の単語に遭遇しても、その言葉を主要な要素に分解してみることで、意味を推理することができるようになり、英語を学ぶ楽しさが倍加する。

3. 専門分野の表記

建築は元来きわめて学際的であるが、特に他分野の用語であることを明記したほうが理解しやすいと思われる用語に関しては、用語の前にその専門分野を《 》に入れて表記した。

例：《証券》《文法》《コンピューター》《動物》
《医学》《化》《数学》《電波》《会計》等

4. 英語と米語

英語と米語で綴りや意味などに差違がある場合は、用語の後に [英]、[米] を付して表記した。

例：laborer [米] 労働者
labourer [英] 労働者

5. 品詞等略語一覧

(a.)	adjective	形容詞
(ad.)	adverb	副詞
(conj.)	conjunction	接続詞
(dim.)	diminutive suffix	指小辞
(fem.)	feminine	女性形
(freq.)	frequentative	反復相
(imper.)	imperative	命令形
(int.)	interjection	間投詞
(masc.)	masculine	男性形
(n.)	noun	名詞
(neut.)	neuter	中性形
(prep.)	preposition	前置詞
(pl.)	plural	複数形
(pres.)	present	現在形
(pres.p.)	present participle	現在分詞
(p.p.)	past participle	過去分詞
(imper.)	imperative	命令形
(sing.)	singular	単数形
(v.)	verb	動詞
形	形容詞	
副	副詞	
接	接続詞	
名	名詞	
前	前置詞	
動	動詞	

6. 言語名の略記一覧

[AF]	Anglo-French	アングロ・フランス語
[Arab.]	Arabic	アラビア語
[E]	English	英語
[F]	French	フランス語
[G]	German	ドイツ語

[Gk]	Greek	ギリシャ語	
[Gmc]	Germanic	ゲルマン共通基語	BC2000年~1500年 ごろ印欧語から分離し始めた。
[IE]	Indo-European	印欧共通基語	BC4000年~3000年ごろ まで、西はアイスランド、アイルランド、東はロシア、インド、 中国のトルケスタンなどの地域にまたがるほぼ単一の言語グル ープ。
[It]	Italian	イタリア語	
[L]	Latin	ラテン語	
[MD]	Middle Dutch	中期オランダ語	12世紀~16世紀ごろ
[ME]	Middle English	中期英語	11世紀~15世紀
[MF]	Middle French	中期フランス語	14世紀~16世紀ごろ
[ML]	Medieval Latin	中世ラテン語	
[ModE]	Modern English	現代英語	
[OE]	Old English	古期英語	8世紀~11世紀ごろ
[OF]	Old French	古フランス語	9世紀~16世紀ごろ
[ON]	Old Norse	古ノルド語	7世紀~14世紀ごろ
[Sp]	Spanish	スペイン語	
[VL]	Vulgar Latin	俗ラテン語	BC3世紀~AD6世紀ごろ

7.長音記号・アクセント記号等

(1) ギリシャ語・ラテン語・印欧共通基語等の場合

英語の単語が語源的に由来する他の言語には古ラテン語が圧倒的に多い。ラテン語の表記にはアクセント記号やマクロンと呼ばれる長音記号や短音記号を文字の上部に付すこともあるが、辞典によりまちまちである。また、俗ラテン語 (VL)、中世ラテン語 (ML) や近代の学術ラテン語では、長音を示さないのが通例である。本書ではこれらの発音に関わる記号は表記していない。

ギリシャ語は本来ギリシャ文字で表記されるが、本書では英語と同じアルファベットでその音を転写している。語源辞典などでも同じ転写法がとられているが、その際に発音に関わる記号(長音記号、下書きのイオータ、氣息記号、曲アクセント・鋭アクセント・重アクセントと呼ばれる3種類のアクセント記号など)を付すことが行われているが、やや

専門的すぎるので本書ではこれらの記号は省略した。

英語が属する印欧語族には紀元前4~3年ごろまではほぼ単一の言語グループをなしていたと推定される言語があり、印欧共通基語(本書では[IE]という記号で示した)と呼ばれているが、表記された文字が現存していないため、言語学者により英語と同じアルファベットの上や左上、右上などに小さな各種の記号が付けられて表記されている。本書ではこれらの記号もやや専門的すぎるので省略した。

本書を読んで、語源について興味を抱き、さらに詳細に調べたいという志を持たれた方は上記の各種記号についても研究されることをお勧めする。

(2) 英語以外の欧州現代語

原則的に各言語の表記法をそのまま取り入れて表記した。

したがって、例えばフランス語特有の各種アクサンや文字はそのまま表記に取り入れてある。

8.イタリック体

英語でのイタリック体の使用については、いくつかの慣例的用法がある。その一つに英語にとつての外国語を表記する際にイタリック体を使うことがある。その理由は英文も、その中に取り入れ表記する外国語も多くの場合同じアルファベット(英文字)が使われているので判別しにくいことにある。

本書は日本語で書かれていて、中にラテン語などが出てきても、「ラテン語の~」とか「[L] ~」と書いているので、あえてイタリック体を使う必要がないと判断した。

本書でイタリック体を使っているのは次の2つの箇所である。

- (1) 品詞の表示 例 (*pl.*)
- (2) 参考文献の中での書名の表示

良い天気も悪い天気になった

「時」を意味する言葉
temp-, tempo-, tempor-

イギリスの劇作家ウィリアム・シェイクスピア (William Shakespeare) 作の戯曲で「テンペスト (The Tempest)」(1611年) と呼ばれるものがある。日本語では「あらし」と訳されている。現代の英語では tempest は「大嵐」「暴風雨」などの意味で使われるが、面白いことに、昔は「良い天気」「悪い天気」の両方の意味で使われていた。後に「悪い天気」だけを指すようになったものである。語源的には、tempest という英語は、ラテン語で「時」「季節」などを意味する tempus に由来している。tempest から生まれた形容詞に tempestuous という言葉があるが、「大嵐の」「嵐のような」「騒々しい」などの意味で使われる。

語源

tempest 図 大荒れ、大嵐、暴風雨、暴風雪

← [L] tempestas (= season; weather; storm 季節、天気、嵐)

← [L] tempus (= time; season 時、季節)

「季節、天気、時節がもたらすもの」が原意で、「良い天気」「悪い天気」両方に用いられたが、後に「悪い天気」だけを指すようになった。

tempestuous 図 大嵐の、嵐のような、騒々しい

← **tempest** (大嵐、暴風雨) + **-ous** (「~に満ちている」という意味の形容詞を作る接尾辞)

tempestuous sea 大嵐の海、**tempestuous winds** 暴風

本語で「テンポが早い」とか「スローテンポ」などという表現に出てくる「テンポ」は英語でも tempo であるが、この語もラテン語の tempus から生まれたものである。

tempo から生まれた形容詞に、temporal と temporary という言葉があり、混同しないように気をつける必要がある。前者は「一時的な」「現世の」などという意味があり、後者は「一時しのぎの」「仮の」という意味で、建築工事ではよく使われる言葉である。

語源

tempo 図 テンポ、速度

← [L] tempus (= time; season 時、季節)

temporal 図 一時的な、時の、時間の、時間的な、束の間の、《文法》時制の、この世の、現世の、俗世の、世俗的な、[英] 世俗職の、貴族の、側頭部の

← [L] extemporalis (= belonging to time; lasting only for a time 時間の、束の間の)

← [L] tempor-, tempus (= time 時)

temporal response 時間的変化

語源

temporary 図 一時の、一時的な、一時しのぎの、仮の、当座の、臨時の、暫定の、はかない

← [L] temporarius (= lasting only for a time 一時的な)

← [L] tempor-, tempus (= time 時)

「一時限りの」が原意。

temporary accommodation 仮設住宅、**temporary agreement**

仮協定、**temporary assembly** 仮組立、**temporary bonded warehouse**

仮設保税倉庫、**temporary bridge** 仮設道路橋、**temporary building**

仮設建築物、**temporary business office** 仮営業所、

temporary construction 仮設物、**temporary contract** 仮契約、

temporary custom warehouse 税関仮置き場、**temporary dispensary**

出張診療所、**temporary diversion conduit** 仮排水路、

temporary dwelling 仮設住宅、**temporary elevator** 仮設エレベーター、

temporary emergency lighting 緊急照明灯、**temporary emergency measure**

臨時非常措置、**temporary enclosure** 仮囲い、

temporary exhibition hall 仮設展示場、**temporary expenses**

一時的費用、**temporary facilities** 仮設設備、**temporary halt to the construction**

建設の一時中断、**temporary home** 仮設住宅、

temporary housing 仮設住宅、間に合わせの住宅、**temporary laborer**

臨時工、**temporary ladder** 仮設ばしご、**temporary lavatory**

仮設トイレ、**temporary laying** 仮敷き、**temporary light**

仮設照明、臨時信号灯、**temporary load** 短期荷重、**temporary loading**

短期荷重、臨時荷重、**temporary material** 仮設材料、

temporary measures 一時的措置、暫定措置、**temporary office**

仮事務所、仮設事務所、**temporary outlets** 臨時販売所、

temporary ramp 仮設斜路、**temporary receipt** 仮受金、

仮領収書、仮領収証、預かり証、**temporary registration** 仮登記、

temporary repair 仮修繕、応急修理、**temporary resettlement** 一時的な再定住、

temporary residence 居所、**temporary restoration** 暫間修復、

temporary road 仮設道路、**temporary rust prevention** 一時防錆、

temporary school building 仮設校舎、**temporary shed** 箱番

(施工現場に仮設される監督員や係員の詰め所)、**temporary stage**

仮設ステージ、**temporary stairs** 仮設階段、**temporary stress** 一時歪み、

temporary structure 仮建築、**temporary telephone**

半島と断熱材の関係

「島」を意味する言葉
-insul-

仮設電話、**temporary ticket office** 仮設の出札所、**temporary tightening** (= fit-up bolting) 仮締め (鉄骨工事でのボルト締め)、**temporary toilet** 仮設トイレ、**temporary use** 一時使用、仮使用、一時所有、**temporary variation** 一時的変動、**temporary water connection** 仮設水道、**temporary water works** 仮設水道、**temporary welding** 一時的溶接、**temporary wiring** 臨時配線、**temporary work** 臨時の仕事、応急工事、**temporary works** 仮設工事、**temporary works expenses** 仮設費、**allowable stress for temporary loading** 短期許容応力、**stress due to temporary loading** 短期応力

上記のtemporaryという形容詞の前に「共に」という意味を表す接頭語con-をつけると、contemporaryとなり、「時を共にする」原意から「現代の」という意味の形容詞になる。

語源

contemporary ㊦ 現代の、最新の、当代の、同時代の ㊧ 同時期の人、同年齢の人、同年輩

← [ML] contemporarius

← con- (= together 共に) + [L] temporarius (= temporary; lasting only for a time 一時の、一時的な) [← [L] tempor-, tempus (= time; period of time 時) + -ary (「~する人」「~するもの」の意味の名詞を作る接尾辞)]

「時を共にする」が原意で、「現代の」の意味が生まれた。

contemporary architect 現代の建築家、**contemporary art** 現代芸術、現代美術、**contemporary civilization** 現代文明、**contemporary furniture** 現代風の家具、**contemporary human** 近代人、現代人、現生人類、**contemporary ideas** 現代思潮、**contemporary issues** 今日的な問題、**contemporary master craftsman** 現代の名工、**contemporary science** 現代科学、**contemporary thought** 現代思潮

語源のポイント

ラテン語の tempus (= time 時、season 季節、opportunity 機会)

↓

temp-、**tempest-**、**tempo-**、**tempor-** = 時、時間、年

tempo テンポ、速度

temporal 一時的な、この世の

temporary 一時しのぎの、仮の

contemporary 「con- 共に + temporary 時の」→ 時を共にする → 現代の

「島」を意味する英語では island がよく知られている。このほかに **isle** とか **islet** という言葉もあるが、これらは「小島」の意味で使われる。英語の island はラテン語の「島」insula (= island) に由来している。

語源

island ㊦ 島、孤立した丘、島に似たもの、台所の中央に置かれた調理台 ㊧ 島にする、孤立させる

← [L] insula (= island 島)

isle ㊦ 小島

← [L] insulam (= island 島)

islet ㊦ 小島、非常に小さい島、隔絶された場所

← **isle** (小島) + **-et** (指小名詞を作る接尾辞)

island arc 弧状列島、島弧、**island chain** 諸島、**island country** 島国、**island destitute of inhabitants** 無人島、**island display** 孤立展示品、アイランド陳列、**island hideaway** 隠れ場所になるような島、**island kitchen** アイランド・キッチン、**island method** アイランド工法 (山留め工法の一つ)、**island mountain** 島山、**island nation** 島国、**island platform** 両側ホーム、**island shape landfill** 島型埋立、**island shaped** 島状の、**island stack** 孤立書架、**barren island** 不毛な島、**barrier island** 防波島、保障島、**channelizing island** 導流島 (交通島の一つ)、**coral island** サンゴ島、**desert island** 絶海の孤島、無人島、**floating island** 浮島、**heat island** ヒートアイランド、都市高温帯、**isolated island** 離島、**man-made island** 人工島、**outer island** 離れ島、**outlying island** 離れ島、**pedestrian island** 安全地帯、**remote island** 辺鄙な島、**rocky island** 岩だらけの島、**safety island** セーフティ・アイランド、安全地帯、**solitary island** 孤島、**street island** 安全地帯、**traffic island** 交通島、安全地帯、**tropical island** 熱帯の島、**uninhabited island** 無人島、**unspoiled island** 自然が損なわれていない島、**volcanic island** 火山島 (火山の噴火によってできた島)
artificial isle 人工の小島、**volcanic islet** 火山島

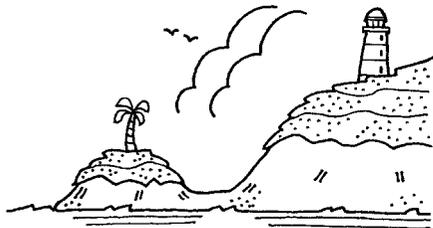
「島」の」とか「島のような」という意味の形容詞に insular という言葉がある。語頭の insula は前述のように「島」を意味するラテン語の「島」insula (= island) に由来する語幹で、後ろに形容詞を作る接尾辞 -ar がついて出来上がっている。

■ 語源
insular ④ 島の、島国の、島のような、島国根性の、偏狭な
← **insul-** [← [L] insula (= island 島)] + **-ar** (「~の」という意味の形容詞を作る接尾辞)

insular country 島国、**insular part** 島部

さて、本章の表題に出てくる「半島」と「断熱材」には日本語では何の関連も見いだせないが、英語で peninsula (半島)、insulating material (断熱材) と書くと、何やら関連が見えてきそうである。両方の言葉に -insula- という上記の語根があることに気がつく。

英語の peninsula は、語頭の peni- と語尾の -insula に分けて考えるとこの語の成立ちが分かる。peni- はラテン語で「ほとんど」を意味する paene に由来し、insula は「島」であるから「(陸地から海のほうに突き出た) ほとんど島になっている」というのが peninsula の原意である。



■ 語源
peninsula ④ 半島
← **peni-** [← pene- (「ほとんど」の意味の連結形)] ← [L] paene (= almost ほとんど)] + **-insula** [← [L] insula (= island 島)]
「ほとんど島になっている」が原意で「半島」の意味が生まれた。

peninsular ④ 半島の
← **peninsula** (半島) + **-ar** (「~の」という意味の形容詞を作る接尾辞)

Alaska Peninsula アラスカ半島、**Arabian Peninsula** アラビア半島、**Balkan Peninsula** バルカン半島、**Iberian Peninsula** イベリア

半島、**Korean Peninsula** 朝鮮半島、**Malay Peninsula** マレー半島、**Peloponnesus Peninsula** ペロポネソス半島

先に insulating material を「断熱材」と書いたが、これはあまり正確な訳語ではない。insulating は「(陸地を水で取り巻き) 島にする」という原意から派生した「断絶する」という意味の言葉であるから、断絶する対象は「熱」とは限らない。「断熱」は正確にいうならば、thermal insulating あるいは heat-insulating となる。電気に関して insulating といえば「絶縁」であり、「遮音」の場合は noise-insulating とか sound-insulating となる。ラテン語の insula から生まれた英語の動詞には上記の insulate のほかに、isolate という似たような意味の言葉がある。

■ 語源
insulate ④ 島にする、(陸地を) 水で取り巻く、隔離する、孤立させる、分離する、断熱する、《電気》絶縁する
← **insul-** [← [L] insula (= island 島)] + **-ate** (「~させる」「~する」「~になる」の意味の動詞を作る接尾辞)
「島にする」「隔離する」が原意。

insulated casing 断熱ケーシング、**insulated conductor** 絶縁電線、絶縁導体、**insulated container** 断熱コンテナ、**insulated copper wire** 被覆銅線、**insulated electrical conductor** 絶縁導線、**insulated tank** 断熱タンク、**insulated truck** 保冷車、**insulated wall** 断熱壁、**insulated wire** 絶縁電線、絶縁線、**insulating door** 断熱戸、**insulating material** 絶縁材、**insulating oil** 絶縁油、電気絶縁油、**heat insulating belt** 保温帯、**heat insulating board** 保温板、**heat insulating material** (= heat insulator; heat reserving material; thermal insulating material) 保温材、断熱材、断熱材料、**heat insulating sash** 断熱サッシ、**thermal insulating material** 保温材、断熱材、断熱材料

■ 語源
isolate ④ 分離させる、隔離する、絶縁する、離す、隔てる、孤立させる、孤立化させる
← [It] isolato (*p.p.*) ← [L] insulatus (= made into an island 島になった) ← [L] insula (= island 島)
「島にする」が原意で「分離させる」「隔離する」の意味が生まれた。

isolated amplifier 絶縁増幅器、**isolated conduction** 絶縁性伝導、**isolated consultation room** 隔離診察室、**isolated core transformer** 絶縁鉄心変圧器、**isolated gain system** 分離熱取得方式 (パッシブ

ソーラーシステムでの)、**isolated house** 一軒家、**isolated island** 離島、**isolated land** 飛地、**isolated mountain lodges** 孤立した山荘、**isolated ward** 隔離病棟

上記のinsulateとisolateという動詞の後ろに「~すること」という意味の抽象名詞を作る接尾辞-ionをつけるとinsulation、isolationという名詞が生まれ、「~するもの」という意味の名詞を作る接尾辞-orをつけるとinsulator、isolatorという名詞になる。

語源

insulation 図(電気・音などからの)絶縁、隔離、孤立、被覆、分離、絶縁材、絶縁体、断熱材、防熱材

← **insulate** (絶縁する、隔離する) + **-ion** (「~すること」という意味の抽象名詞を作る接尾辞)

「島にすること」「隔離すること」が原意。

insulation against noise 防音、**insulation board** インシュレーション・ボード、**insulation cap** 絶縁キャップ、**insulation cover** 断熱カバー、**insulation efficiency** 断熱性能、**insulation failure** 絶縁不良、**insulation fiberboard** (= low-density fiberboard; soft board) 軟質繊維板、**insulation glass** 断熱ガラス、**insulation material** 絶縁材、**insulation medium** 絶縁材、**insulation of sound** 遮音、**insulation oil** 絶縁油、**insulation performance** 絶縁性能、**insulation resistance** 絶縁抵抗、**insulation resistance test** 絶縁抵抗試験、**insulation resistance tester** 絶縁抵抗計、**insulation sleeve** 絶縁スリーブ、**insulation test** 絶縁試験、**insulation work** 保温工事、**acoustic insulation** 防音材、**acoustical insulation** 防音、**asbestos insulation** アスベスト断熱材、**cold insulation** 保冷、**cold insulation work** 保冷工事、**double insulation** 二重絶縁、**electric insulation** 電気絶縁、電気絶縁性、**external heat insulation** 外断熱、**heat insulation** 熱の遮断、断熱、熱絶縁材、**heat insulation material** 断熱材、**heat insulation property** 断熱性能、**heat insulation work** (= heat reserving work) 保温工事、**internal insulation** 内部断熱材、**laminated insulation** 積層絶縁物、**noise insulation** 防音、**noise insulation equipment** 遮音装置、**noise insulation material** 遮音材料、**preformed insulation material** 成形断熱材、**sound insulation construction** 防音構造、**sound insulation door** 防音戸、**sound insulation material** 遮音材料、**sound insulation walls along the motorway** 高速道路沿いの遮音壁、**thermal insulation** 断熱、断熱材、保温、**thermal insulation board** 断熱板、**thermal insulation construction** 防熱構造、**thermal insulation door** 防熱戸、**thermal insulation**

material 断熱材、**urethane insulation** ウレタン断熱材、**vibration insulation** 防振、**vibration insulation equipment** 振動絶縁装置、**wire insulation** 電線絶縁

語源

isolation 図 隔離、孤独、孤立、孤立概念、分離、分離性、遊離、単離
← **isolate** (分離させる、絶縁する) + **-ion** (「~すること」という意味の抽象名詞を作る接尾辞)

isolation amplifier アイソレーション増幅器、**isolation booth** 隔離防音室、**isolation hospital** 隔離病院、伝染病病院、**isolation nursing unit** 感染症病棟、**isolation of sound** 防音、**isolation transformer** 絶縁型変成器、**isolation valve** 遮断弁、**isolation voltage** アイソレーション電圧、**isolation ward** 感染症病棟、隔離病棟、隔離病室、隔離室、**electrical isolation** 電氣的遮断、電気絶縁性、**fault isolation** 《コンピューター》障害分離、障害の切り離し、故障隔離、故障分離、**forced isolation** 強制隔離、**geographic isolation** 地理的隔離、**geographical isolation** 地理的隔離、**geological isolation** 地層隔離、**sound isolation** 遮音、防音、**thermal isolation** 断熱、**vibration isolation** 免震、**vibration isolation equipment** 免震装置、**vibration isolation system** 免震装置

語源

insulator 図 絶縁体、絶縁物、碍子(がいし)、インシュレータ、不導体、断熱材、隔離者、隔離物

← **insulate** (絶縁する、隔離する) + **-or** (「~するもの」という意味の名詞を作る接尾辞)

「島にすること」が原意で「分離させる」「隔離する」「絶縁する」などの意味が生まれた。

insulator for communication line 通信線路用碍子、**insulator for overhead line** 線路用碍子、**insulator for station** 発電所用碍子、**insulator wiring** 碍子引き工事、**antenna insulator** アンテナ碍子、**ball type guy insulator** 玉碍子、**cable insulator** ケーブル絶縁体、**ceramic insulator** セラミック絶縁体、**clevis type suspension insulator** クレビス型懸垂碍子、**extra high tension insulator** 特別高圧碍子、**glass insulator** ガラス碍子、**guy insulator** 支線碍子、**heat insulator** 断熱材、**heat insulator** (= heat insulating material; heat reserving material) 保温材、**indoor post insulator** 屋内ポスト碍子、**pin-type insulator** ピン碍子、**porcelain insulator** 磁器碍子、**sound insulator** 遮音材、遮音器、**thermal insulator** 断熱材

語源

isolator 図 アイソレーター、絶縁装置、断路器

← **insulate** (絶縁する) + **-or** (「~するもの」という意味の名詞を作る接尾辞)

isolator valve 遮断弁、**rubber isolator** ゴム絶縁体、**rubber vibration**

我田引水でライバルが生まれる

「河、川」を意味する言葉
riv-, rip-

isolator 防振ゴム、**seismic isolator** 免震装置、**spring vibration isolator** 防振ばね、**thermal isolator** 断熱器、**vibration isolator** 振動絶縁装置

語源のポイント

ラテン語の *insula* (= island 島)



insul- = island (島)

peninsula 「**peni-** ← *pene-* ほとんど + **-insula** 島」→ 半島

insulate 「**insula** 島 + **-ate** ~させる」→ 島にする、分離する、絶縁する

isolate 「[It] *isolato* (*p.p.*) 島になった」→ 隔離する、孤立させる

insulation 「**insulate** 絶縁する + **-ion** ~すること」→ 絶縁、断熱材

isolation 「**isolate** 隔離する + **-ion** ~すること」→ 隔離、孤独、孤立

insulator 「**insulate** 絶縁する + **-or** ~するもの」→ 絶縁体、碍子

isolator 「**isolate** 隔離する + **-or** ~するもの」→ 絶縁装置、断路器

チ グリス・ユーフラテス川、黄河、インダス川、ナイル川など、人類の古代文明は河のほとりに栄えた。河は人類の生存にとって極めて重要なもので、これをめぐって人々の喜びも悲しみも生まれた。

「河、川」に相当する英語は何か、と聞かれれば、*river* と答えるのが極めて一般的だが、もう少し正確にいうと、比較的大きな河が *river* で、それに注ぎ込むのが *stream* (小川)、これより小さいのが *brook* や *rivulet* (小川) である。

さて、「河、川」を意味する *river* という英語は、中学校などで英語を学び始めてすぐに覚える言葉の一つだが、この *river* の元の意味は「岸」であるということを知ってくれる先生は少ない。ラテン語の *ripa* (= *river bank*) に由来し、「川によって削り取られたもの」*that which cut out by a river* が原義で「岸」を意味し、*riv-*、*river-* などの形で英語の中に現れる。フランス語の *rivière* (川) は「川沿いの土地」が原義で、12世紀ごろより「川」の意味をもつようになったといわれている。地中海沿岸の風光明媚な避寒地として有名なりヴィエラ (*Riviera*) の地名も同じ語源である。ここで、*river* が出てくる用語を眺めてみよう。



語源

river 図 河、川、流れ、多量の流出

← [L] **riv-** [← [L] *ripa* (= *river bank* 川岸)] + **-er** (動詞または名詞から種々の意味の動作主名詞 (*agent noun*) を作る接尾辞)
原義は「川によって切り開かれたもの」で、「川岸」「岸」を意味し、後に「河」「川」の意味が生まれた。

river administrator 河川管理者、**river area** 河川敷、**riverain** 川辺の地域、**riverbank** 河岸、川岸、川堤、川縁、川の土手、**river**